

# 「英語コミュニケーション I」シラバス

学科	普通科	学年	1年	類型	△	組	1～4組	単位数	4
使用教科書	CREATIVE English Communication I (第一学習社)								
副教材等	英単語ターゲット 1400 5訂版 (旺文社)								

## 1 学習の到達目標

- ① 日常的な話題や、社会的な話題について必要な情報を聞き取り、読み取ることで話し手や書き手の意図を把握できる。
- ② 日常的な話題や、社会的な話題について基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝えたり、論理性に注意して発表したり、文章を書いて伝えたりすることができる。

## 2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめごとに、下記の評価項目により、観点別評価と 100 点法の評価をする。学年末において、観点別評価を 5 段階の評定に総括する。

知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
思考・判断・表現	場面や状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図や考えを理解したり、自分の考えや気持ちを積極的に伝えたりしようとしているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。	(1)(2)(3)(4)(5)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	(1) ペアワークやグループワークへの参加状況 (2)教師の質問に対する応答	
課題などの提出状況	(3) 週末や長期休業中に指示する課題 (4)日々のプリント	
言語活動の観察	(5)スマートトーク等の会話 (6)プレゼンテーション (7)ライティング活動	
インタビューテスト	(8)口頭テスト (9)音読テスト	
ペーパーテスト	(10)定期考査 (11)長期休業後の確認テスト (12)小テスト	

### 3 学習の計画

学期	学習内容	学習のねらい	評価項目
一 学 期	Lesson 1 Achieving Your Dreams  Lesson 2 What Do You Eat for Lunch?  Lesson 3 The Evolution of the Cellphone	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習→授業→復習のサイクルを確立させた上で、以下のことについて留意して学習する。</li> </ul> <p>(ア)各章において、予習を行い、新出語句や理解できない部分について辞書等を用いてその意味を調べた上で授業に臨む。            (イ)ペアワークなどの言語活動を通して理解を深め、本文の内容や自分の考えを英語で伝える。            (ウ)日本語と英語の構造上の違いや意味のまとめで英文を理解する力などを身に付け、英文の理解度を高める。            (エ)各課の著名人の功績、文化、科学技術の内容から学んだ知識や教養を踏まえて、プレゼンテーションを行う。            (オ)不定詞、動名詞、分詞、完了形、関係詞について理解を深め、適切に活用できるようにする。</p>	(9) (6)(8) (7)(9)
二 学 期	Lesson 4 A Healthy Planet  Lesson 5 The Adventures of Curious George's Creators  Lesson 6 Messages about Happiness from Jose Mujica  Lesson 7 To Stop Plastic Pollution	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期での学習のねらいを踏まえた上で、以下のことについて留意して学習する。</li> </ul> <p>(ア)語彙や構文を身に付け、パラグラフごとに英文の構造を理解しながら、本文の内容を読み取る。            (イ)本文については、その内容を理解・整理して、「話すこと」や「書くこと」を通して、英語で伝えることができるようとする。            (ウ)絶滅危惧種、アニメ、人生観、環境の内容から学んだ知識や教養を踏まえて、ポスターなどを作成・説明を行い、各課の学習内容を深める。            (エ)助動詞、It seems that～、知覚動詞、使役動詞、形式目的語、関係詞 what、関係副詞について理解を深め、適切に活用できるようとする。</p>	(9) (7)(9) (6)(9) (8)(9)
三 学 期	Lesson 8 Stories to Be Passed On  Lesson 9 Will Human Beings and AI Go Hand in Hand?  Optional Lesson The Safe	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1、2学期の学習のねらいを踏まえた上で、以下のことについて留意して学習する。</li> </ul> <p>(ア)キーワードや言いかえ表現などに注意して、本文の内容を的確に理解し、その内容を伝えることができるようとする。            (イ)平和や科学技術に関する内容から学んだ知識や教養を踏まえ、ディスカッションを通して、自分の意見や気持ちを伝える。            (ウ)長めの英文を読んで、ストーリーの展開を理解・整理し、その内容を伝えるができるようとする。            (エ)仮定法、分詞構文、関係詞の非制限用法について理解を深め、「書くこと」や「読むこと」の能力を更に養う。</p>	(7)(8) (6)(7) (9)

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(10)(11)(12)については、全ての単元において評価項目として用いる。